

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市庁舎会議棟男子便所改修給排水衛生設備工事

1. 現場の状況

工事場所は、福山市庁舎の会議棟です。

工事期間中も通常業務を行っています。

2. 留意事項

- (1) 工事期間中は工事の安全はもとより、来庁者及び職員に対して安全対策を講じてください。特に器具搬入時には細心の注意をはらってください。
- (2) 契約後、実施工程表は14日以内に提出するとともに、施工計画及び器具等の承諾は速やかに受けてください。
- (3) 工事日程については、事前に担当監督員及び施設管理者と協議の上、承諾を得てください。
- (4) 工事で既存建物等に損傷を与えないように必要な対策を講じてください。なお、損傷を与えた場合は受注者負担により速やかに復旧してください。
- (5) 本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- (6) 本工事は、建設リサイクル法の対象工事に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めると共に、建設副産物入力システム（COBRIS）の計画・実施報告書を提出してください。
- (7) 工事施工上必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行ってください。
- (8) 別途関連工事受注者と連携を密にし、工事全体の円滑な進捗に努めてください。
- (9) 現場代理人及び主任技術者については、契約約款・建設業法等に違反とならないよう適切に配置し、当該工事の施工管理を行ってください。

3. 別途関連工事

- ・ 建築工事
- ・ 電気設備工事

4. 工事における「第20回世界バラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

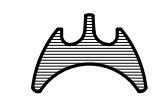
「第20回世界バラ会議福山大会2025」が2025年（令和5年）5月18日から24日にかけて開催されます。ついては、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

- (1) 使用するロゴは「第20回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿った指定のデザインとしてください。
- (2) 「第20回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規約」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要です。
- (3) 使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意してください。
- (4) 大会ロゴの標示は任意事項とし、標示する際は、発注課へ連絡してください。
- (5) ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日です。
- (6) デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せってください。

福山市庁舎会議棟男子便所改修給排水衛生設備工事

図面リスト					
図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
W-1	機械設備工事特記仕様書 No.1	N.S.			
W-2	附近見取図・配置図・各階平面図	N.S.			
W-3	平面詳細図	1:30			

福山市建設局建築部設備課

 福山市建設局建築部設備課					
主務	課員	次長	次長	設備課長	建築部長

福山市機械設備工事特記仕様書

I 工事概要
1 工事名称 福山市庁舎会議棟男子便所改修給排水衛生設備工事
2 工事場所 福山市東桜町3番5号
3 用途地域 商業地域
4 防火地域 ○防火地域
5 工事種別 ・新築 ・増築 ・改築 ○改修
6 敷地面積 13,637.81㎡
7 建物概要
1) 構造 SRC造 (地下1階・地上13階・PH2階)
2) 面積 建築面積 5,145.72㎡
延べ面積 34,418.44㎡
3) 附属施設

- 8 消防法令に基づく防火対象物 消防法施行令別表一 (15) 項
9 建築基準法施行規則定める主要用途区分 (事務所)
※ 本工事の工期には、工事検査期間として14日を含んでいる。
※ 契約締結後14日以内に実施工程表を提出するものとする。
※ 本工事は、法定外の労災保険を見込んでいます。
II 工事種目 (○印のついたものを適用する。)

表：工事種目と工事項目
1. 給排水衛生設備工事
① 衛生器具設備工事
② 給水設備工事
③ 排水設備工事
④ 給湯設備工事
5 消火設備工事
6 厨房機器設備工事
7 ガス設備工事
8 浄化槽設備工事
2. 空調設備工事
1 空気調和設備工事
2 換気設備工事
3 排煙設備工事
4 自動制御設備工事

III 設備概要 (○印のついたものを適用する。)

給排水衛生設備
給水方式 ○直結直立式
排水方式 ○自然流下
給湯設備
衛生設備
消火設備
ガス設備
浄化槽
空気調和方式等
空調
空気調和
主要熱源機器
設備
換気設備
排煙設備
自動制御設備

IV 機械設備工事仕様

- 1 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事情)令和4年版(以下「標準仕様書」という。)

- (1) 官庁手続き
受注者は各関係官公署への必要な手続きを速やかに完了し、工事完成と同時に建物使用できるよう、一切の手続きを代行する。
(2) 地元企業及び地場製品の活用
受注者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。
(3) 疑義に対する協議等
設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督員と協議する。
2 特記仕様
(1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項は※および○印のついたものを適用する。
3 引渡し後、次に示す点検を行う。(○印のついたものを適用する。)

表：章項目と特記事項
① 適用基準等
② 監理(主任)技術者
3 電気保安技術者
4 技能士
⑤ 施工管理
⑥ 機器材料等
⑦ 発生材の処理
⑧ 工事及び完成写真

表：工事別適用種別
工 事 別 適用 種 別
配管 配管施工
保温 熱絶縁施工
工 事 別 適用 種 別
工 事 別 適用 種 別
配管 配管施工
保温 熱絶縁施工
工 事 別 適用 種 別
工 事 別 適用 種 別

- 25 耐震施工
設備機器の固定は「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」(平成8年版・建設大臣官房官庁営繕部耐震設計・施工指針)(2014年版・一般財団法人日本建築センター発行)による。
26 鋼管類の地中埋設
鋼管類の地中埋設(コンクリート内等)
27 塗装
28 スリーブ
29 機器性能
30 電気容量
31 防火区画の貫通処理
32 溶接配管の検査
33 化学物質の測定
34 施工調査
35 その他

表：表1 再生資源利用計画書
表2 再生資源利用促進計画書
表3 再生資源利用促進実施書
表4 再生資源利用促進計画書の提出状況
表5 再生資源利用促進実施書の提出状況
表6 再生資源利用促進計画書の提出状況
表7 再生資源利用促進実施書の提出状況

- 9 完成時の提出図書
竣工図(○A3版2つ折りにして製本) 2部
完成図 竣工図
保全に関する資料(設備機器類及び一連の装置等の取扱い要領を記載した説明書等)
竣工図電子データ(施工図含む)一式(「竣工図電子データ作成要領」による。)
CADデータ(媒体(CD-Rなど)、データ形式等は監督員の指示による)
10 関連工事等の調整等
11 足場
12 施工中の安全確保
13 工事実績情報システム(CORINS)への登録

表：測定表
測定項目
温度 湿度 風量 騒音 振動 気流 塵埃
飲料水(雑用水)の水質
浄化槽の放流液水質
化学物質の濃度
測定箇所等は、監督員の指示による。

- 14 測定表
15 説明板
16 電線類
17 機器附属の制御盤
18 防振継手
19 埋設表示
20 はつり工事
21 補修など
22 支持金物・固定金具
23 耐震施工
24 保温材
25 鋼管類の地中埋設
26 鋼管類の地中埋設(コンクリート内等)
27 塗装
28 スリーブ
29 機器性能
30 電気容量
31 防火区画の貫通処理
32 溶接配管の検査
33 化学物質の測定
34 施工調査
35 その他

- 36 膨張管
37 電磁弁
38 二方弁
39 ストレーナ
40 フレキシブルジョイント
41 給水管
42 排水管
43 給湯管
44 消火管
45 排水管

- ① 工事現場仮囲い
2 受注者事務所等
③ 工事用水
④ 工事用電力
5 引渡しまでの光熱水費

- ① 衛生陶器附属品
2 大便器
③ 小便器
4 大便器洗浄弁
5 洗浄用タンク
6 便座
7 化粧網
8 化粧鏡
9 和風便器耐火カバー
10 手洗器
11 洗面器
12 紙巻器
13 水栓
14 水セッケン入れ(水セッケン共)
15 セッケン受け

- (屋内)
1 給水方式
2 管
3 井
4 フレキシブルジョイント
5 伸縮管継手
6 高置水槽
7 受水槽
8 鋼板製水槽の防錆
9 揚水及び加圧給水ポンプ
10 ポンプ基礎
(屋外)
11 管
12 井
13 弁併
14 量水器
15 量水器樹
16 埋設深さ
17 建物導入部配管
18 隔測メーター
19 その他

- ・直結直立式 ・直結増圧式 ・高置水槽式 ・受水槽方式
・水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (JWWA K 116) SGP-VB
・内外面水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (JWWA K 116) SGP-VD
・水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6742) (・HIVP・VP)
・架橋ポリエチレン管 (JIS K 6769, JIS K 6787)
・ポリブテン管 (JIS K 6778, JIS K 6792)
・ポリエチレン管 (JIS K 6762, JWWA K 144)
・一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304
・JIS 10K (市水道に直結する配管に使用)
・JIS 5K (高置水槽以降の配管に使用)
・ステンレス製ベローズ形 ・合成ゴム製円筒形
・ベローズ形樹式 ・ベローズ形複式
・FRP製 (サンドイッチ構造) ・FRP製
・鋼板製 (・パネル形 ・一体形) ・ステンレス製パネル (・溶接 ・ボルト)
・FRP製 (サンドイッチ構造) ・FRP製
・鋼板製 (・パネル形 ・一体形) ・ステンレス製パネル (・溶接 ・ボルト)
・エポキシ樹脂コーティング 垂鉛アルミニウム及びその合金溶射
・φ × L/mm × m × kW × 台
・標準型 ・防振型
・水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (JWWA K 116) SGP-VB
・内外面水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (JWWA K 116) SGP-VD
・水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6742) (・HIVP・VP)
・ポリエチレン管 (JIS K 6762, JWWA K 144)
・架橋ポリエチレン管 (JIS K 6769, JIS K 6787)
・ポリブテン管 (JIS K 6778, JIS K 6792)
・一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304
・JIS 10K (市水道に直結する配管に使用)
・JIS 5K (高置水槽以降の配管に使用)
・市規格品 ・V形 ・市販品
・買入 ・借入
・水道用規格形 ・MC形
・300mm以上(車両道路以外) ・600mm以上(車両道路) ・凍結深度(400mm)以上
・標準図による。
・変位を吸収できるようにスリクションとする。
・リモート型 ・流量計 台
銅管の接合は管端コッ付継手等を使用する。
給水管の最小管径は、原則として呼び径20とする。
水圧試験は配管途中、隠べり埋戻し前又は配管完了後の被覆施工前、監督員立会いの上、規定の水圧試験を行う。
・配管工事に管内に異物の混入なきよう充分に注意し、工事完成前に監督員立会いの上、水質検査をして結果を報告する。
・飲料水以外の給水管は、副接続がないことを確認するため衛生器具等の取付完了後、系統毎に着色水をいれた通水試験等を行う。

給排水衛生凡例
給水管
排水管
給湯管
消火管
排水管

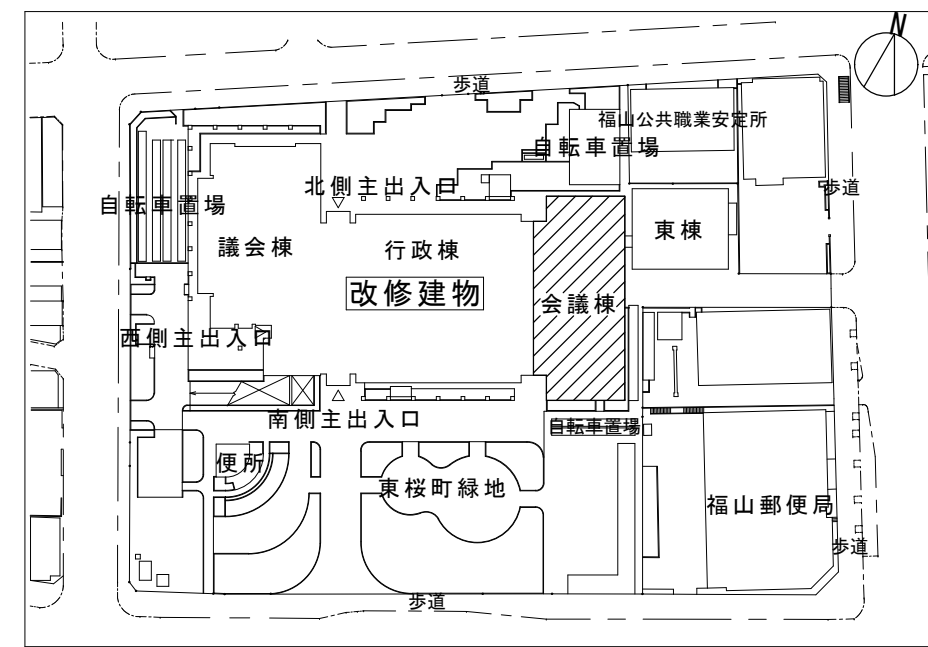
給水栓、湯栓、混合栓
瓦斯コック
止水栓、仕切弁
逆止弁
量水器

空気調和凡例
膨張管
電磁弁
二方弁
ストレーナ
フレキシブルジョイント

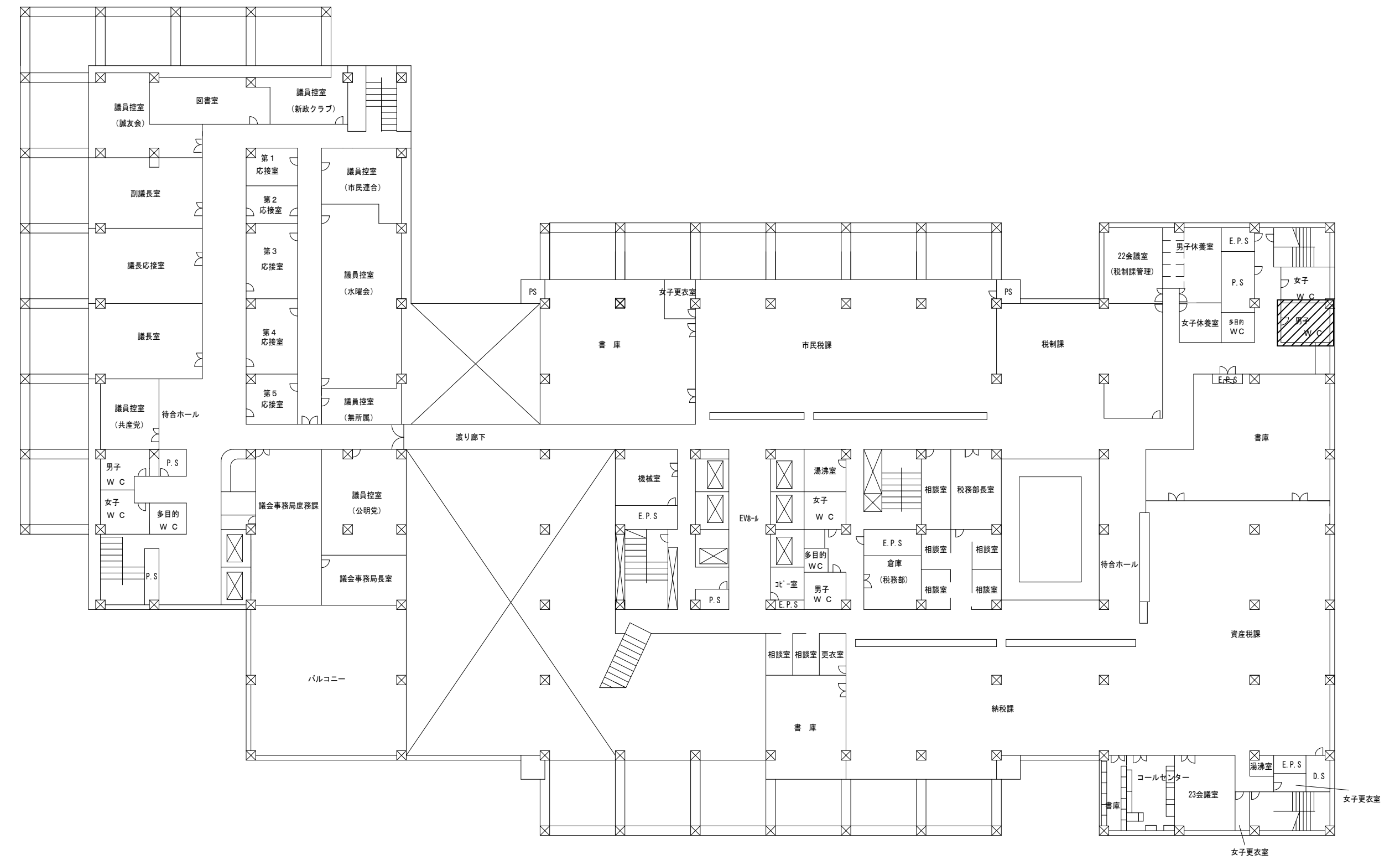
福山市庁舎会議棟男子便所改修給排水衛生設備工事
機械設備工事特記仕様書 No. 1
2023年 10月
福山市建設局建築部設備課



附近見取図 S=N. S.

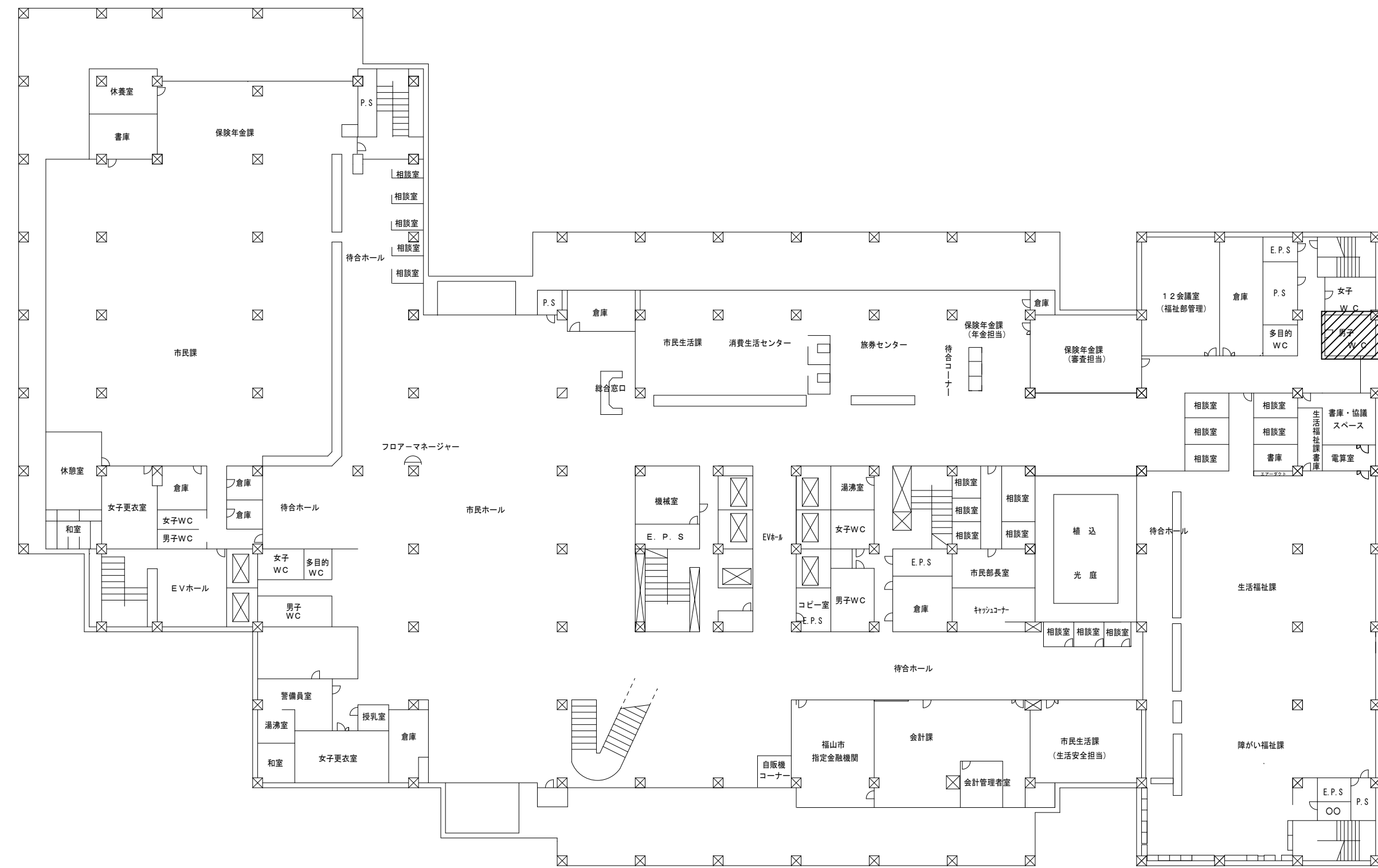


配置図 S=N. S.



2階平面図 S=N. S.

.....改修箇所を示す



1階平面図 S=N. S.

.....改修箇所を示す

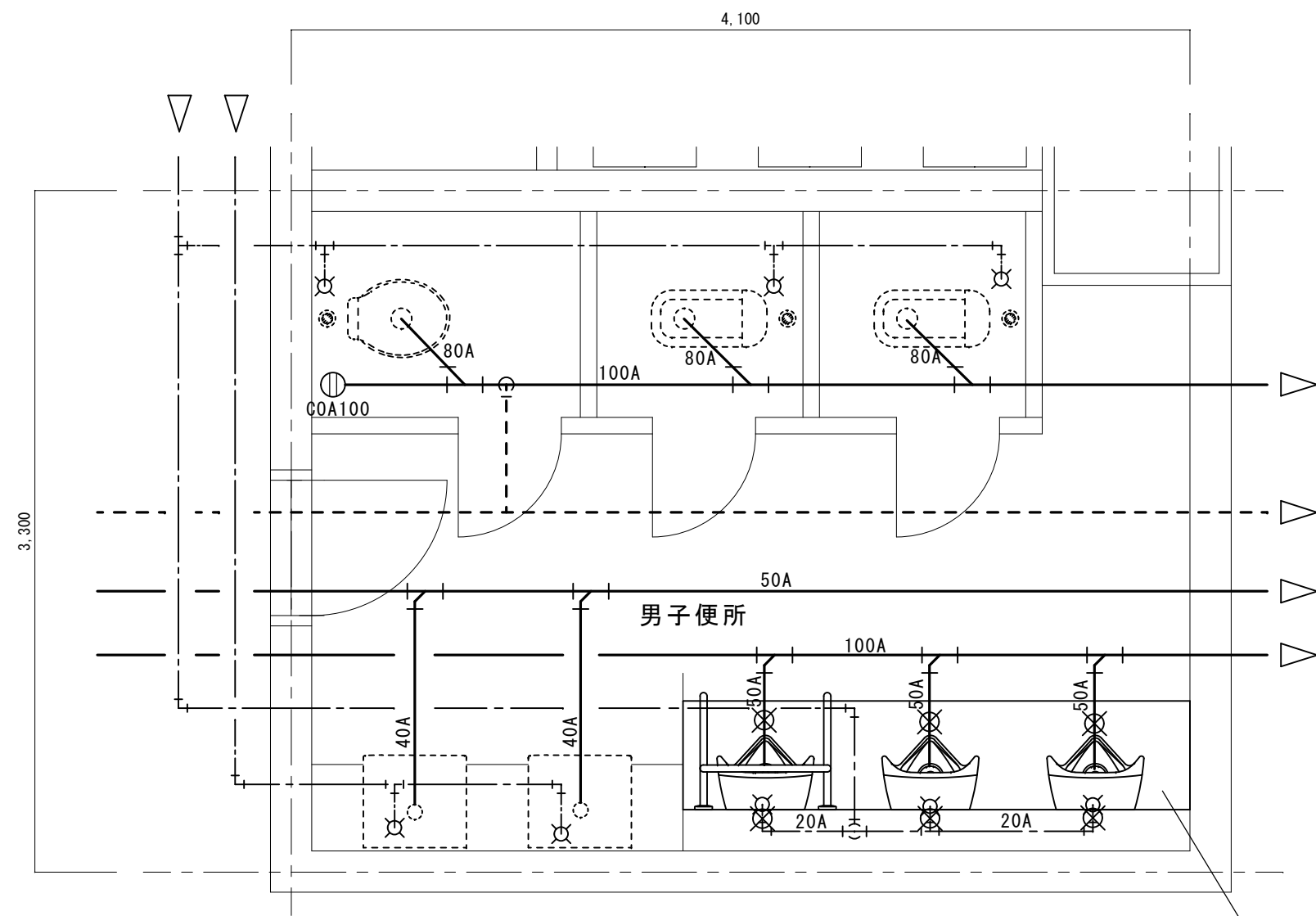


3階平面図 S=N. S.

.....改修箇所を示す

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

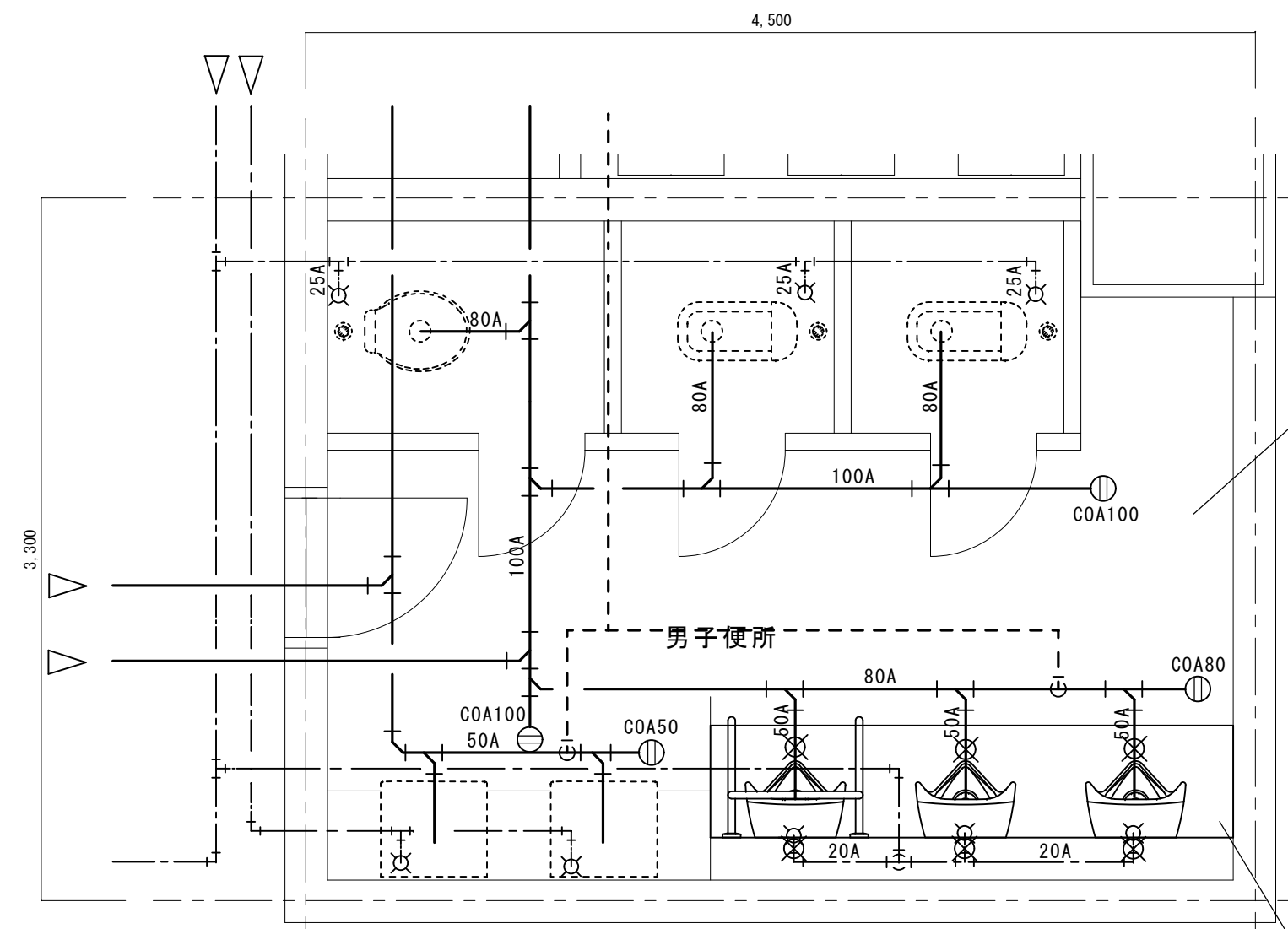
図面名称	工事名	福山市庁舎会議棟男子便所改修給排水衛生設備工事						福山市建設局 建築部 設備課				図面NO.
	縮尺	N. S.	2023年10月	主務	課員	第1担当次長	第2担当次長	設備課長	建築部長	W-2		



会議棟1階便所平面詳細図 S=1:30

⊗ : 配管切断接続箇所 計6ヶ所

小便器撤去・新設×3
 ライニング撤去・新設(別途建築工事)
 手すり撤去・新設(別途建築工事)
 汚垂石新設(別途建築工事)

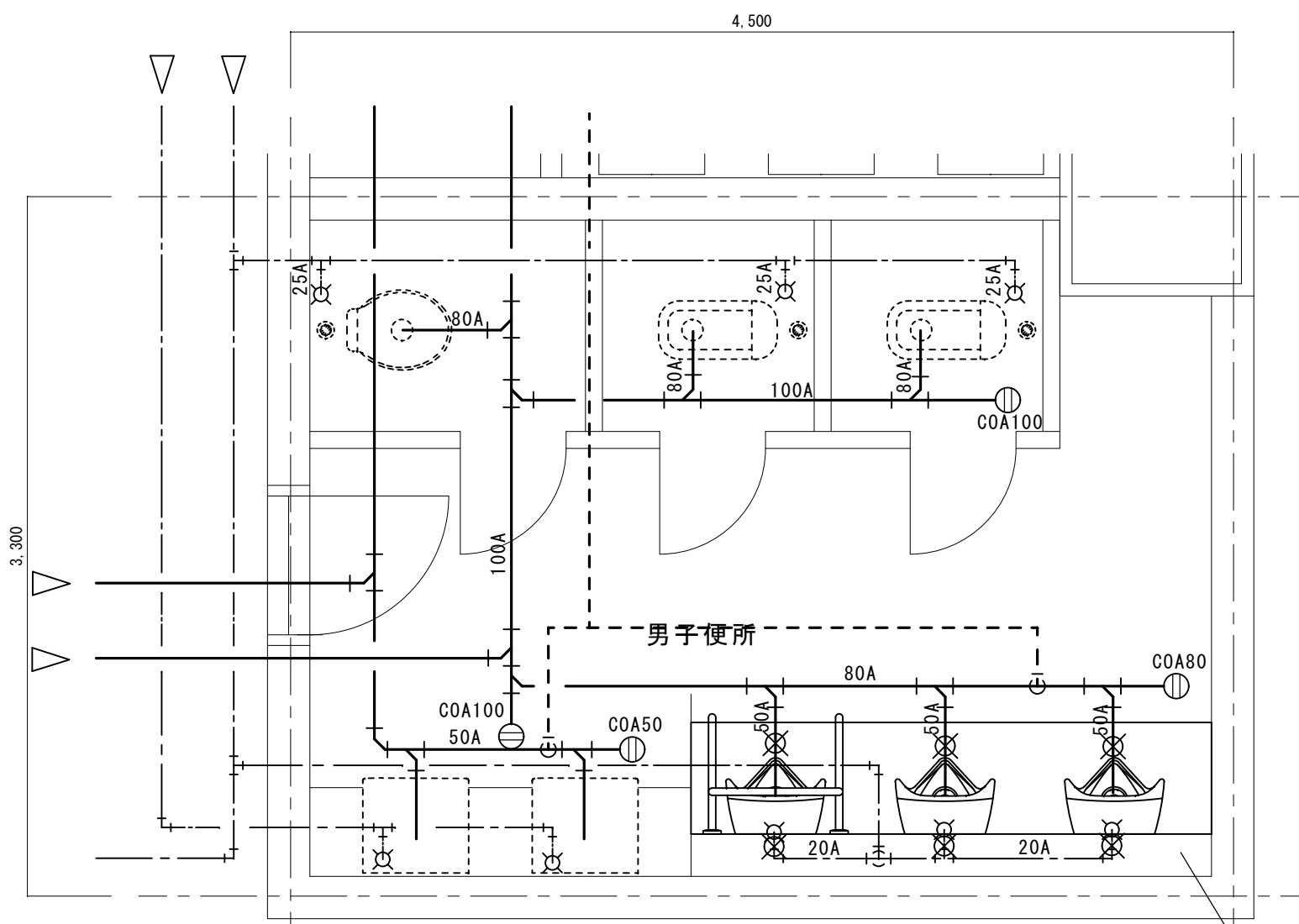


会議棟3階便所平面詳細図 S=1:30

⊗ : 配管切断接続箇所 計6ヶ所

長尺シート貼替え(別途建築工事)
 ブース時撤去・再取付け(別途建築工事)

小便器撤去・新設×3
 ライニング撤去・新設(別途建築工事)
 手すり撤去・新設(別途建築工事)
 汚垂石新設(別途建築工事)



会議棟2階便所平面詳細図 S=1:30

⊗ : 配管切断接続箇所 計6ヶ所

小便器撤去・新設×3
 ライニング撤去・新設(別途建築工事)
 手すり撤去・新設(別途建築工事)
 汚垂石新設(別途建築工事)

撤去器具リスト

器具名	仕様	数量
小便器	小便器: U-209SM, 埋込みFV(乾電池式): OK-33SED	9

新設器具リスト

※同等品以上とする。

器具名	仕様(参考品番)	数量
小便器	床置床排水自動洗浄小便器(センサー一体型), AC100V	9
	TOTO: UFS910M	
	LIXIL U-A31AL	

※小便器自動洗浄用電源工事は別途電気工事

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

工事名		福山市庁舎会議棟男子便所改修給排水衛生設備工事				福山市建設局建築部設備課				図面NO.	
図面名称		平面詳細図	縮尺 1:30	2023年10月	主務	課員	第1担当次長	第2担当次長	設備課長	課長部長	W-3

参考数量書

§ 工事名称 福山市庁舎会議棟男子便所改修給排水衛生設備工事

§ 工事場所 福山市東桜町3番5号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市庁舎会議棟男子便所改修給排水衛生設備工事

工事場所 福山市東桜町3番5号

【工事概要】
給排水衛生設備工事・・・一式

【別途工事】
建築工事・・・一式
電気設備工事・・・一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名 称	数 量	单 位	金 額	備 考
直 接 工 事 費	1	式		
計				

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
機械設備工事	1	式		
計				

機械設備工事						
名	称	数	量	単位	金額	備考
衛生器具設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
	計					

機械設備工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
衛生器具設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小便器	自動FV 材工共	9	台			
配管切断接続 (SGP-VB)	配管分岐又は配管合流 20A 保温無	9	か所			
配管切断接続 (排水・鉛管)	配管分岐又は配管合流 50A 保温無	9	か所			
計						

機械設備工事		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
小便器撤去	洗浄弁式床置小便器 再使用しない	9	組			
埋込FV撤去		9	か所			
発生材運搬費	特定建設資材以外	0.3	t			
計						

機械設備工事		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材処分費	特定建設資材以外	0.3	t			
計						